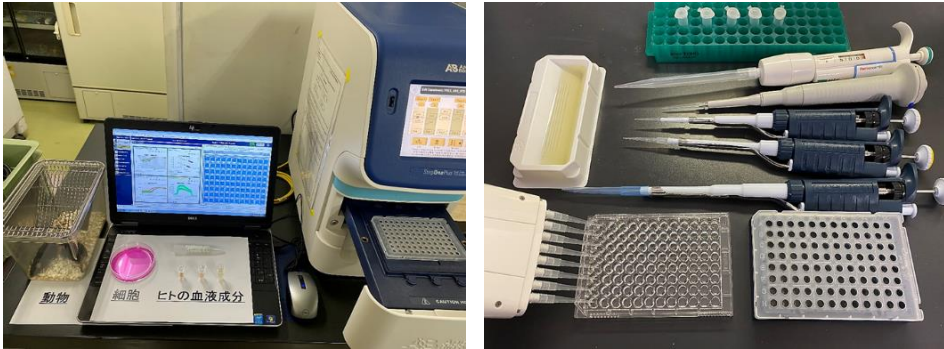


テーマ名	お肉とお魚は、どっちが健康的？ 遺伝子検査・解析からこんなにわかる！
担当教員	須永 浩章 講師
学部：分野	共通教育センター（自然科学系）
内 容	<p>みなさんは、どんな食べ物がお好きでしょうか？ハンバーグやお寿司など、美味しい食べ物はたくさんありますね。私たちにとって「食べること=生きること」であり、食べ物の栄養素が私たちのからだに与える影響を知ることは、健康な生活を送るうえで、とても大事なことです。</p> <p>近年は、工学・医学分野の研究技術が大変進歩しており、食べ物の栄養素の影響を「遺伝子」レベルで調べていくことができます。例えば、PCR（ポリメラーゼ連鎖反応）と呼ばれる検査方法は、遺伝子（DNA）を増幅させ、病気のかかりやすさに関係する遺伝子を検出することができます。この方法により、食べ物の栄養素と病気発症リスクとの関連を解析することができ、食事などの生活習慣の改善にも活かすことができます。</p> <p>本講義では、「遺伝子検査・解析からわかること」をテーマとし、食べ物の栄養素が健康に与える影響について、細胞・動物・ヒトの検体を用いた最新の研究例を交えつつお話しします。そして、遺伝子検査で用いられる実験器具の使い方や、遺伝子の検査・解析の流れを体験してもらいたいと思います。</p> <p>※大学見学では 遺伝子検査で用いられる実際の装置を用いた実験を通して、遺伝子の検査・解析の流れや、得られた実験結果に対する考察の大切さを体験できます。</p> <p>※リモート授業（遠隔）も可能です。</p>
写真・画像	 <p>・PCRなどの遺伝子検査・解析からわかることをお話しします。 ・ピペットなどの実験器具を使い、検査・解析の流れを体験してみましょう。</p>
対象生徒	全ての中高校生（普通高校・工業高校・専門高校・中学校）